CASBEE® 新築[簡易版]　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築（簡易版）2010年版 |使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

1-1 建物概要

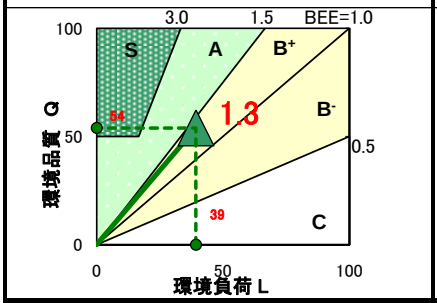
建物名称	医療法人浩仁会南堺病院	階数	地上5F
建設地	大阪府堺市中区大野芝町292番地	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	400 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年7月　0.0	評価の実施日	2011年9月20日
敷地面積	3,655 ㎡	作成者	波頭陽一
建築面積	1,731 ㎡	確認日	2010年9月21日
延床面積	7,264 ㎡	確認者	中路崇史

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率（BEEランク&チャート）

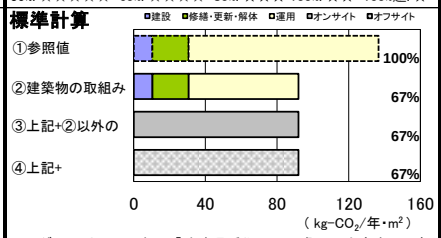
BEE =1.3 ★★★☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



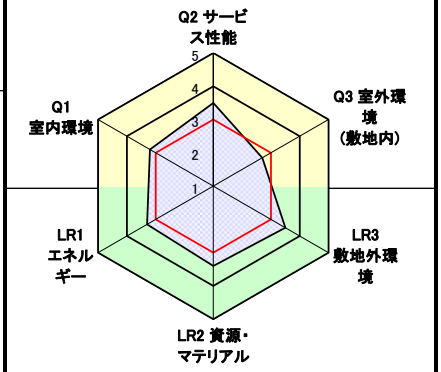
2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆ 30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです(kg-CO_2/年・㎡)

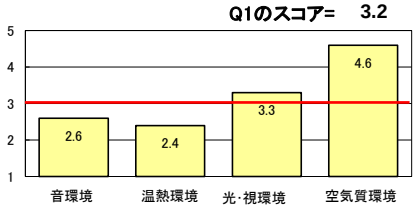
2-3 大項目の評価（レーダーチャート）



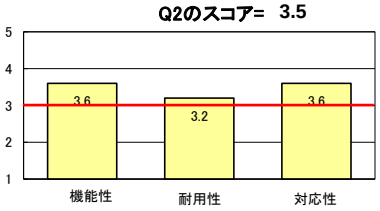
2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　Q のスコア= 3.1

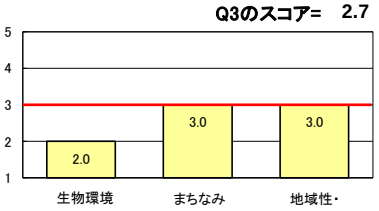
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.2



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.5

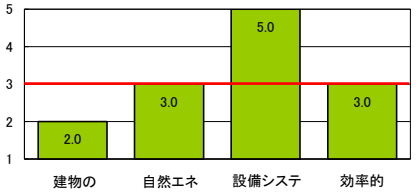


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.7

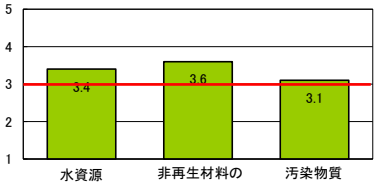


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.4

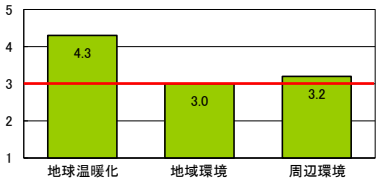
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 3.3



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.4



LR3 敷地外環境　LR3のスコア= 3.5



3 設計上の配慮事項

総合

近隣住民に対し豊かな医療サービスを提供するため、アメニティの高い空間作りを目指した　また職員にとって使いやすくなるよう、サービス部門も充実させた

その他

建替えにあたり敷地内に道路と公園を整備し、近隣住民の利便性と快適性を高めた

Q1 室内環境

居室に自然採光が得られるよう窓を大きくとり、化学物質対策や空調制御など患者のアメニティを高めるよう配慮した

Q2 サービス性能

維持管理がしやすく将来の改修や更新がしやすくなる設計とした

Q3 室外環境（敷地内）

周辺の住宅地への圧迫感を減らす形状とし、積極的な緑化に努めた

LR1 エネルギー

LED照明器具や人感センサースイッチを採用し省電力化に努めた

LR2 資源・マテリアル

鉄骨造とし、内部も乾式構造とすることで部材の再利用性能を高めた

LR3 敷地外環境

地球環境に配慮してオール電化とした　駐車場を十分確保した

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Building Environmental Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE堺 重点項目シート

＜新築・既存＞ Sakai_s2010v1.2

1. 建物概要			BEE	BEEランク
	建物名称	医療法人　浩仁会　南堺病院	1.3	B+
	建設地	大阪府堺市中区大野芝292番地		
	主用途／延床面積	病院　／　7,264.47　㎡		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO_2削減	4	❀❀❀❀●
省エネ対策	3	❀❀❀●●
みどり・ヒートアイランド対策	3	❀❀❀●●
安全快適な暮らし	3	❀❀❀●●

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO2削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3－1」のスコアによる評価値		4.3	4
省エネ対策	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
外皮性能	CASBEE「Q1－2　2．1．3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1－1」のスコアによる評価値		2.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1－2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1－3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用（集合住宅は対象外）	CASBEE「LR1－4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2－1」のスコアによる評価値		3.4	
みどり・ヒートアイランド対策	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3－1」のスコアによる評価値		2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3－3．2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3－2．2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
バリアフリー計画	CASBEE「Q2－1　1．1．3」のスコアによる評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2－2　2．1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3－3　3．1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3－2　2．3．3」のスコアによる評価値		4.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特になし	

特に配慮した事項

敷地と建物のバリアフリー化（段差のない床、手摺りの設置など）